



商工会だより

三重県知事 揮毫

編集発行所●三重県商工会連合会 / 津市栄町1丁目891 三重県合同ビル TEL059-225-3161(代) 印刷所●共栄堂印刷株式会社 18,000部発行

IMPULSE 三重県商工会青年部連合会

事業所強化PR特別号



平成30年度 通常総会
三重県商工会青年部連合会
谷本僚平会長あいさつ



第2回商工会青年部部長会議及び研修会

「次世代につなぐ商人の絆」～かけがえのない商工会青年部であるために～
主催 三重県商工会青年部連合会 三重県商工会連合会

第2回商工会青年部部長会議及び研修会



商工会青年部部員研修会
パネルディスカッション「事業承継」



商工会青年部主張発表大会 表彰の様子
最優秀者 水口道成様

退職金の準備を中小機構がお手伝いします

安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増すには、どんなものがあるの？

制度の特長

- ① 経営者のための退職金制度
小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。
- ② 掛金は全額所得控除
掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。
- ③ 受取時も税制メリット
共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付の利用が可能

契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

TEL:050-5541-7171(共済相談室)

小規模共済

検索



三重県商工会
青年部連合会
第18代会長
谷本 僚平

伊賀市商工会青年部所属の谷本僚平です。県内23商工会青年部の皆様をはじめ、各商工会・三重県商工会連合会・女性部・商工会職員の方々の御理解と御協力のおかげで3年間、三重県商工会青年部連合会会長を務める事が出来ました。心より御礼申し上げます。

三重県商工会青年部連合会では、本年度も『次世代につながる商人の絆』かけがえのない商工会青年部であるために『スロガン』に掲げ、青年部員の事業所が地域に必要とされる事業所、独自の強みをもつ事業所、そして儲かる事業所となるように事業所強化を進めて参りました。そしてすべての青年部員が情報共有をはかれるネットワークの構築も行ってきました。

●事業所PR情報作成フォーマット

各事業所の強みや今後強化すべき点を見直すことができるだけでなく、『小規模事業者持続化補助金・三重県版経営向上計画』等の申請を行う際の一助になり、また青年部員事業者間でのビジネスマッチングにも利用できます。

●三重県商工会青年部連合会 LINEアカウンタ

各青年部のイベント・取組事業の情報交換、県青連事業の情報発信だけでなく、国からの小規模事業者支援施策や補助金情報など青年部員にダイレクトに伝える事が可能になりました。

そして今後の最重要課題となる『事業承継問題』についてもしつかりと取り組んで

まいります。『商人の絆プロジェクト委員会』では青年部員に向けて事業所強化・事業承継アンケートを実施させて頂きました。

三重県商工会連合会や各商工会と連携を図り、後継者マッチング・創業・第二創業支援事業『地域経済問題の一つである後継者不足や止むを得ない廃業で消えゆく貴重な経営資源を、青年部員や若手創業者等が受け継ぐ事で、次世代への伝承を実現するための事業』に取り組み、システムの構築を進めております。

●最後に

本年、三重県商工会青年部連合会は設立50周年を迎えます。代々思いを受け継いでこられた先輩方への敬意と感謝を表すと共にしつかりと次世代へつなぐ役割も果たしてまいります。それは我々の事業に同じでも同じで、若手経営者・後継者である青年部員は今だけを考えるのではなく、15年・20年後には逆に事業承継をする立場になります。この事業承継を単なる『個』の事業承継・代わりとして捉えるのではなく、『地域承継』もしつかりと担っているのだと感じて頂きたいです。

私は会長になり、県内23すべての商工会を訪問させて頂きました。地域によって抱えている問題や課題は様々、しかしその中で地域や事業所を良くしようという熱い思いを持ち、頑張っている青年部の皆さんがいま出来ればと思いい、県青連事業を進めてまいりました。

日頃は作業服を着て現場に出ている私ですが、役員をさせて頂き、様々な経験と、沢山の人や青年部員との出会いがありました。そのすべてが大切な宝物です。

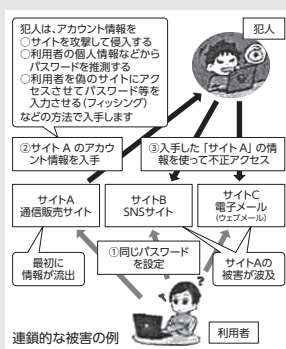
改めて、県青連事業に対して御理解と御協力を頂きましたことに感謝を申し上げます。

パスワードはサイトやサービスごとに覚えて被害を最小限に

防ぎ切れない流出、使い回しで被害が拡大

パスワードを含むアカウント情報は、常に流出の危険にさらされています。あなたが使用しているパソコンからだけでなく、利用しているサイトから流出してしまうこともあります。もし、同じパスワードを他のサイトでも使い回している、左の図のように、通信販売サイトから流出したパスワードを使ってSNSから不正にメッセージを送信される、メールのぞき見される、といった連鎖的な被害が起きてしまいます。

アカウント情報の流出時に連鎖的な被害を招くパスワードの使い回しは危険!



三重サイバーセキュリティ・アイザック

三重サイバーセキュリティ・アイザックは、サイバー空間の脅威に的確に対応するため、県内企業、経済団体、学術機関、行政機関等が相互に連携し、サイバーセキュリティに関する情報共有、情報発信及び啓発活動を推進するとともに、県内の個人、企業、団体、行政機関、教育機関等のサイバーセキュリティ意識を向上させるほか、対処能力の強化を図ることにより、安全なサイバー空間を実現する目的で、平成29年12月に発足しました。三重県警察が事務局を担当し、本会も参加しています。

三重県警察「サイバーセキュリティ・ニュース」から引用

小さな保険料でしっかり保障!

商工貯蓄共済

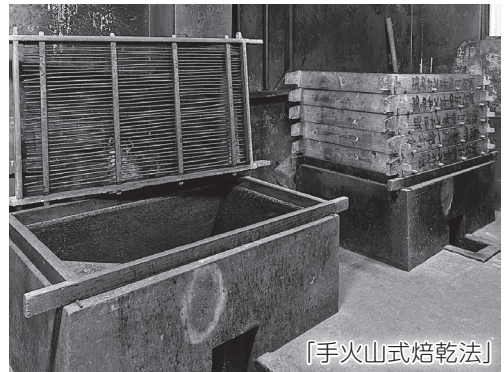
貯蓄共済は月々掛金2,000円(1口)から保険料・手数料を差引いた金額を積立てします。(10年満期)保険料は団体保険なのでとても割安!しかもH30年4月より保険料が引下げになりましたので更にお安くなりました。保険料がお安くなった分積立へ!! 保険料は性別・年齢に応じて異なります。詳細は商工会へお問合せ下さい。



例えば...
私は30歳 男性
年間保険料 1,764円
死亡保障額 100万円
妻は28歳 女性
年間保険料 1,152円
死亡保障額 100万円



ヤマ加商店 奥村兼一



「手火山式焙乾法」



店舗外観



商品「鱈生節」

事業承継までの道のり

南伊勢町の中学校から伊勢市の高校に進学、卒業後、魚市場の仕事、運送業、サービス業を経て、2012年にUターンし家業であるヤマ加商店に入りました。

子どもの頃から父の手伝いをしていましたが、いざ仕事となると覚えることがいっぱいあり、父の背中を見ながら一つ一つ仕事を覚ええました。

ヤマ加商店と地元環境

南伊勢町は、三重県の漁獲量の約5割を占める、漁業の町。中でも当社がある古和浦地区は最も漁業が盛んな地域です。

ヤマ加商店の看板商品は、鱈の生節。最も手間をかける製法で日本でも殆ど残っていない「手火山式焙乾法」という製法にこだわっています。燻しに使う木は、備長炭の原料であるウバメガシで、水に沈むほど密

度の高い薪を使って、昔ながらの製法で商品づくりをしております。

当店の生節は町が認定する「南伊勢ブランド」の第一期に認定していただき南伊勢町を代表する伝統食品としてご愛顧をいただいております。

ヤマ加商店の四代目として

父親から引き継ぎ、現在は四代目として母と妹と力を合わせて、ヤマ加商店の伝統を守りながら、新しい挑戦も行っていきます。

事業の方向性としては、まずは「馴染みのお客様を大切に」、今後大変わらない当社のポリシーです。大手量販店からのお誘いもいただいているのですが、量を求めて質を落とすことなく、地道にお客様づくりを続けていきます。

青年部加入の経緯

青年部には平成26年度に入部。当社のある古和浦地区は、南伊勢町で

は比較的人口が多い地区ですが、当時青年部員が誰もいない地区となっていました。同じ地区に青年部員はいませんでした。同じ地区に青年部員に入って、積極的に活動していたこともあって、商工会の話などを聞いていて青年部は身近に感じていました。稼業の手伝いをしたり、同年代の人達が地域の子どもの為の地域貢献事業を積極的に実施し活躍している姿を見て、すでに入部していた友人から誘われて入部しました。

青年部活動に参加して

異業種の仲間との交流をするようになり、見聞が広がり自分の住んでいる地域のことも詳しく知るようになります。商売でのお付き合いも広がりました。地区の同業者との付き合い

だけでは、気付かない情報は地方の経営者にとつてもものすごく重要だと実感します。自分が困ったときの相談や仕事の悩みを聞いてもらったり、また頑張っている同世代の仲間はその刺激にもなり大変有り難い存在です。

今後の青年部活動

平成30年度に副部長に就任しました。今年度は10名以上のメンバーが新規加入。過疎の町の快挙と言われています。町民からも行政からも、青年部は以前よりも注目され、何か新しいことをやってくれるという期待を強く感じています。こんな町になつたらいいなというミッションを青年部の仲間と力を合わせて実現したいと思っています。

プロフィール

ヤマ加商店 奥村兼一



- ★ 誕生日 1980年3月16日
- ★ 休みの日 読書
- ★ 好きな食べ物 カレー、ラーメン、からあげ
- ★ 嫌いな食べ物 特になし
- ★ 私の特技 仕事をコツコツやる
- ★ 得意だった科目 図工
- ★ 嫌いだった科目 国語、数学、英語、理科
- ★ 宝くじが当たったら ... 豪遊する
- ★ 好きなスポーツ 格闘技
- ★ 南伊勢町のおすすめの穴場 ... ニラハマ展望台



松新木材株式会社 松原克明



会社案内・経歴

当社は伊賀市内において曾祖父の代より約百年続いている材木屋です。

材木屋というと殆どの方は山から木を伐り出す《木こり》を想像する程、世間的には認知度の低い職業です。

実際には丸太を製材して建築用材を製作したり、既製の木製品を仕入れて建築現場へ納入することが主な業務内容ですが、近年では住宅建材や住宅設備の取扱いを行うケースが増えています。

私は以前は、全く関係のない職種に就いていましたが、約15年前に家業を継ぐために帰郷、未だ後継者の立場ですが5代目となるため、日々業務に励んでいます。

事業承継

事業承継については、数年前より株の移行等少しずつ行っている状態です。

が、完全に承継が完了しているわけではありません。社長である父の顧客を受け継ぐだけでなく、古き良き伝統・慣習・ノウハウを受け継ぎ、それを自らの顧客にどう活かせるかが重要だと考えています。期限については特に設けずに行ってきましたが、事業承継税制が改正された好機を逃さないよう事業承継を完了させたいと考えています。

今後の事業展開

私が家業に携わるようになった15年前から比べると、同業者や林業従事者の数は確実に



数々のモデル例も




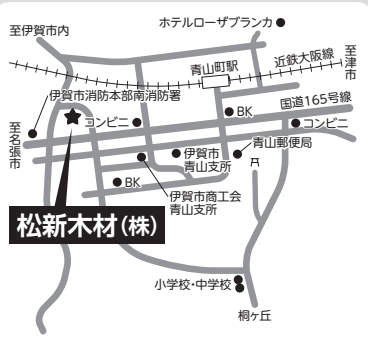
国産無垢材を使用

に減少しています。大手メーカー・外国産木材の進出により、業界の大半を占める小規模事業者は大きく数を減らし、事業を承継しようとする若手後継者も周囲には殆どいない状態です。高齢化が進み、情報ネットワークは脆弱であり、更には、今後、人口減少などに伴うマーケットの縮小が予想されますが、同業種だけでない大工・職人さんや建設会社の方などのネットワークを構築することにより、販路・販売地域の拡大を目指していきたいと考えています。

また、異業種交流により固定観念から脱却した商品・価値を発見したいとも考えており、そのためには商工会青年部という場は最適な場であると言えます。今後も業種は違えど思いを共有できる青年部員と共に、青年部活動・自社事業に邁進したいと思えます。

プロフィール

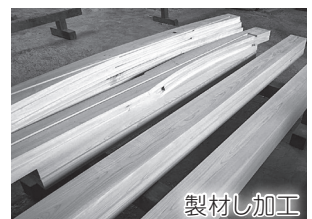
 松新木材株式会社 松原克明



- ★ 誕生日 1979年1月5日
- ★ 休日の過ごし方 たまにゴルフ
- ★ 好きな食べ物 ラムネ
- ★ 自分と似ていると思うもの ... わかりません
- ★ 私の特徴 無口



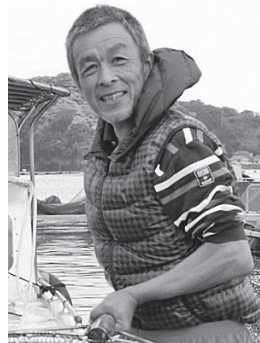
無垢材もあります



製材し加工

企業概要

企業名 佐助屋
 代表者 三浦 司
 所在地 南伊勢町迫間浦490
 釣り堀 南伊勢町迫間浦神縄地先
 TEL 090-2261-3071
 営業日 年中無休(原則、予約制)
 営業時間 午前の部 6:30~13:00(3月まで)
 午後の部 13:30~16:30(3月まで)
 (午後の部は、家族・カップル等グループ限定)
 業種 遊漁業(海釣り公園)
 所属商工会 南伊勢町商工会
 URL https://fishing-sasukeya.com/



佐助屋 代表 三浦 司さん

会員さん訪問

佐助屋

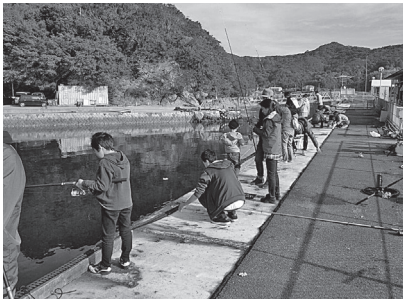
施設・サービスが
 充実している
 海上釣り公園

●メガフロートを活かした海釣り公園

今回紹介する「佐助屋」は、海上釣り公園を運営している事業者である。場所は、南伊勢町商工会南勢事務所から国道260号線を車で約20分走った南伊勢町迫間浦神縄地先にある。「釣り公園 佐助屋」の大きな看板があるところから、岸边に進んでいくと縦60m×横120mのメガフロートが海の上に浮いている光景が目飛び込んでくる。

●2018年4月オープン!

「佐助屋」が海上釣り公園をオープンしたのは、2018年4月24日である。元々、地元漁協がメガフロートを設置して海上釣り堀として運営していたが昨年3月に閉鎖した。その後を鯛の養殖業を営んでいる三浦



ファミリーで楽しむ様子



お気に入りポイントで

●充実した施設

「佐助屋」の特長は、海上釣り公園と陸上が橋でつながっており、渡し船などを使わず、駐車場から直接歩いて行けることである。駐車場も50台程度は優に停められるスペースがある。さらに、海上に浮かぶメガフロートには、水洗トイレが完備され、バーベキュー場や子どもが自由に遊べる空間も確保されている。

●超大物のマダイが釣れる!

「佐助屋」の釣り堀ゾーンに放流されている魚は、マダイ、ハマチ、シマアジ、ハタマス、アジなど豊富である。マダイや高級魚のハタマスは、三浦さんが養殖しており、他の釣り堀と比べても大きな魚を放流してい

る。特に、マダイは、通常3kgぐらいで大物といわれるが、「佐助屋」では5kg以上のマダイがよく釣れ、中には5年以上養殖した7kgを超える超大物のマダイも釣れる。

●海上釣り堀と外釣り

「佐助屋」では、入り江をメガフロートで囲った海上釣り堀だけではなく、メガフロートの海側に面している場所で外釣りを楽しむこともできる。外釣りでは、チヌ、アジ、セイゴ、アオリイカ、ハマチ、ヒラメなどの魚が釣れ、また、狙う魚によってサビキ・ルアー・撒き餌など様々な釣り方を楽しむこともできる。

●サービスメニュー

釣りをするだけでなく「佐助屋」では、他にも利用できるメニューがたくさんある。バーベキュー場を利用して魚を釣りながらバーベキューを楽しむことができ、団体客には、バーベキューの材料等を新しく開業した近くの魚屋がセットにして届



海釣り公園の一部分

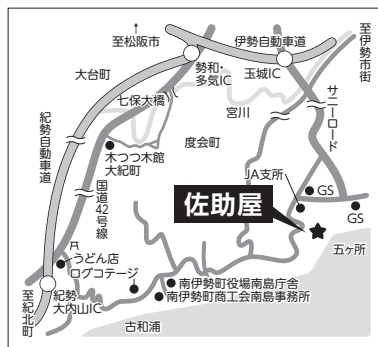
☆☆☆☆☆☆ コメント ☆☆☆☆☆☆

釣りは南伊勢町が目的地となる貴重な観光資源。



南伊勢町商工会
 経営指導員
 堀田稔朗

釣堀、五目釣り、BBQ、キャンプなど更に南伊勢町の魅力を発信できる可能性を秘めた施設だと思えます。



けてくれるサービスも利用できる。また、釣った魚のウロコ取りなど下処理や釣り竿のレンタル等も対応してくれるので、家族連れや団体客、初心者でも思う存分楽しむことができる。

●HPで釣果を発信!

読者の皆さんで釣りに興味のある方は、まずは「佐助屋」のHPをチェックして頂きたい。料金、施設、魚種等の紹介だけでなく、お客さんの釣果が写真とともに日ごとにアップされており、きつと釣り心を刺激されると思います。

(中小企業診断士 橋本大輔)

激動が予想される年、 経営計画策定や施策活用で持続的な発展を!!

平成31年の新年が明け、平成も残りわずか、5月からは新元号となり新たな時代を迎えることとなります。10月には消費税率の引上げや軽減税率制度の導入も予定され、今年は何かとバタバタしそうな年になりそうです。また、景気動向についてもアメリカと中国の貿易問題による影響拡大の懸念、働き方改革や人手不足の問題、さらには生産性向上などへの対応など、中小企業・小規模事業者にとっては激動の1年になると考えられます。

このような変化が激しく、先を見通しにくい時こそ、経営者は自社の現状を見つめ直し、取り巻く外部環境、内部環境を適正に把握・分析して、自社のあるべき姿を具体的に示した経営計画を策定するとともに、策定した計画に基づき実行管理を行う必要があります。

さらに、厳しさが増す社会・経済環境の中で、競争力を高めコスト負担を軽減し勝ち残っていくためには、国や県等が講じる中小企業・小規模事

業者向けの施策を活用していくことも一つの方策だと思われます。昨年の暮れには、国の平成30年度補正予算及び平成31年度当初予算案が閣議決定され、設備投資等を支援するものづくり補助金、販路開拓等を支援する持続化補助金、業務の効率化等を支援するIT導入補助金などが引き続き予算措置される見通しとなっています。また、中小企業等経営強化法に基づく経営力向上計画や生産性向上特別措置法に基づく先端設備等導入計画の認定を取得することで、税制・金融に関する支援を受けることもできます。

激動が予想される年を乗り切るために、今までに経営計画策定や施策を活用したことがある事業者は、更なる高みを目指し、経営計画策定や施策活用の経験がない事業者は、新たな一步を踏み出して、これからの経営計画の策定と実行管理、計画に沿った内容での施策活用にトライすることをお勧めします。

(中小企業診断士 橋本大輔)

参考HP

経済産業省 www.meti.go.jp/press/2017/02/20180209001/20180209001.html
 中小企業庁 www.chusho.meti.go.jp/keiei/seisansei/

公正取引委員会 中部事務所からの お知らせ

下請法クイズの掲載について

皆さん下請法という法律をご存知でしょうか？

下請取引において下請事業者の利益を守るための法律、それが「下請法」です。公正取引委員会中部事務所では、その下請法の広報活動の一環として、気軽に下請法を学べる「下請法クイズ」を当事務所のホームページに掲載しております。

簡単なものから難しいものまで揃えていますので、下請法って何？という方も、是非一度チャレンジしてみてください！

⇒https://www.jftc.go.jp/regional_office/chubu/oshirase.html#cmskuizu

がんばる企業を応援します。

 三重県信用保証協会



県内の商工会と連携し、事業を営む
みなさまを全力でサポートします!!

小規模事業資金

保証限度額 2,500万円

固定金利 1.60% または 1.70%

一般保証料より
信用保証料率が
優遇

低利な固定金利
で資産調達が
可能

本店 059-229-6021 (代表) 四日市支店 059-353-9161 (代表) <http://www.cgc-mie.or.jp/>

今期は製造業、来期予測は建設業が悪化するも、全体的には回復傾向か!?

— 2018年10月~12月期 中小企業景況調査報告書概要 —

日銀が昨年(2018年)の12月14日に発表した12月の企業短期経済観測調査(短観)によると、企業の景況感を示す業況判断指数(D・I)は、大企業・製造業がプラス19で、前回9月調査のプラス19から横ばいとなり、前期までの3四半期連続悪化の流れを止めた。企業収益の拡大や7~9月期の自然災害の悪影響の一巡、復興需要などが支えとなった。大企業・非製造業の業況判断指数はプラス24と前回9月調査のプラス22より2ポイント上回り、2期ぶりに改善した。国内消費は堅調に推移しており、景況感が改善した。

中小企業の業況判断指数は、製造業が前回9月調査と横ばいのプラス14、非製造業は前回9月調査より1ポイント改善してプラス11となっており、大企業と同じような動きとなっている。

3か月後の先行きの見通し(2019年3月予測)は、大企業・製造業がプラス15と4ポイント悪化する見通しである。米中貿易摩擦の激化に対する懸念が強く、海外需要の先行きに対する不透明感も強く表れている。大企業・非製造業もプラス20と4ポイント悪化するとみている。人手不足や人件費の上昇などが重荷になっている。中小企業においては、製造業が今期より6ポイント悪化しプラス8、非製造業は6ポイント悪化しプラス5と予測しており、大企業以上に先行きに対する不安を感じており、慎重な見方が多くなっている。

内閣府が12月20日に発表した12月の月例経済報告においては、国内景気は「景気は、緩やかに回復している」という従来の判断を据え置いた。同表現は、昨年の1月から12ヶ月連

続となっている。項目別もほとんどが変更ないが、公共投資は「底堅く推移している」から「このところ弱含んでいる」に下方修正されており、直近の公共工事受注額の減少を踏まえての変更となっている。

商工会地域の景況調査においては、今期(2018年10月~12月)の業況に関するD・I値は、製造業が前期から8.3ポイント悪化のマイナス19.4、建設業が0.1ポイント改善しマイナス16.6、小売業が7.4ポイント改善しマイナス25.0、サービス業が10.5ポイント改善しマイナス6.2となっている。製造業が2期連続で大幅に悪化しているのに対し、建設業、小売業、サービス業はポイント差があるものの改善しており、製造業とは明暗が分かれている。

来期(2019年1月~3月期)の業況予測については、今期悪化している製造業が11.1ポイント改善しマイナス8.3と予測。逆に建設業は6.2ポイント悪化しマイナス22.8と予測している。小売業は5.6ポイント改善しマイナス19.4、サービス業も1.6ポイント改善しマイナス4.6と予測している。

商工会地域の景況感は、今期は製造業が悪化し建設業、小売業、サービス業が改善、来期予測は建設業が悪化し製造業、小売業、サービス業が改善となっており、全体的には回復傾向にあると思われる。ただ、今後も原材料高や人手不足、さらには貿易摩擦問題等により事業活動に影響がでてくることが予想され、予断を許さない状況が続くと思われる。

(中小企業診断士 橋本大輔)

業界天気動向図

項目 年月 業種	売上				採算(経常利益)				資金繰り			
	1H 30 3年 月	4 6 月	7 9 月	10 12 月	1H 30 3年 月	4 6 月	7 9 月	10 12 月	1H 30 3年 月	4 6 月	7 9 月	10 12 月
製造業												
建設業												
小売業												
サービス業												

各項目については次により表示した

区分	増加 好転		やや増加 やや好転		横ばい	やや減少 やや悪化		減少 悪化		大幅に減少 非常に悪化	
	D・I値(前年同期比)		D・I値(前年同期比)			D・I値(前年同期比)		D・I値(前年同期比)		D・I値(前年同期比)	
表示	20.1~		5.1~20.0		5.0~△5.0	△5.1~△20.0		△20.1~△35.0		△35.1~	
	快晴		晴れ		曇り	小雨		雨		豪雨	

今期直面している経営上の問題点

(数値の左は前期構成比、右は当期構成比を記す)

業種	1位	2位	3位	4位
製造業	1位にあげる問題点 生産設備の不足・老朽化	2位 需要の停滞	3位 製品(加工)単価の低下、上昇難	4位 大企業の進出による競争の激化、原材料価格の上昇、原材料の不足、人件費の増加、従業員の確保難等
前期	20.6	14.7	11.8	—
今期	30.6	13.9	8.3	5.6
建設業	1位 官公需要の停滞	2位 人件費の増加、取引条件の悪化、従業員の確保難、民間需要の停滞		
前期	35.0	—		
今期	40.0	10.0		
小売業	1位 大型店・中型店の進出による競争の激化	2位 購買力の他地域への流出	3位 消費者ニーズの変化、店舗の狭隘・老朽化、仕入単価の上昇、需要の停滞	
前期	18.4	23.7	—	
今期	23.7	21.1	7.9	
サービス業	1位 店舗施設の狭隘・老朽化	2位 需要の停滞	3位 新規参入業者の増加、利用者ニーズの変化	5位 材料等仕入単価の上昇、従業員の確保難
前期	19.6	21.7	—	—
今期	26.1	13.0	10.9	8.7

みんなが生まれたこの世界。みんなが生きていくこの世界。今生きている全員には会えないけれど、みんなはどこかでつながっている。友達の友達の友達の友達。だから一人なんかじゃないよ。

三重県人権メッセージから

第58回商工会全国大会開催 中小企業庁長官表彰等が行われた

平成30年11月15日(木)東京・渋谷のNHKホールで「第58回商工会全国大会」が開催された。全国から約3,000名の商工会関係者が集い、当日、来賓として菅義偉内閣官房長官をはじめ関係省庁、国会議員、関係団体及び各政党代表から岸田文雄自由民主党政務調査会長、山口那津男公明党代表、増子輝彦国民民主党幹事長代行を迎えた。大会では経営改善普及事業等に対し顕著な功績のあった方々への表彰が行われた。本県の被表彰者は次のとおり。

中小企業庁長官表彰

【役員功労者】奥川 拓(大紀町商工会)

【優良職員】高木 宏和(三重商工会連合会)

全国商工会連合会会長表彰

【優良商工会】大台町商工会

【優良青年部】志摩市商工会青年部

【役員功労者】小川 隆生(東員町商工会)

長谷川 玲子(津北商工会)

濱村 剛孝(津市商工会)

辻原 宣和(津市商工会)

松崎 茂(伊賀市商工会)

鈴木 美和(松阪北部商工会)

谷 隆二(松阪香肌商工会)

今西 淳子(松阪香肌商工会)

世古口 登(明和町商工会)

飯島 正俊(玉城町商工会)

奥井 貫人(伊勢小俣町商工会)

上村 正徳(度会町商工会)

中島 幸一(南伊勢町商工会)

濱地 正明(南伊勢町商工会)

西山 元弘(南伊勢町商工会)

芳森 直人(志摩市商工会)

【青年部功労者】藤村 剛臣(みえ熊野商工会)

【女性部功労者】齋藤 幸美(東員町商工会)

【優良職員】佐藤 浩文(いなべ市商工会)

井野 和正(三重商工会連合会)

木山 裕子(桶町商工会)

立木 直樹(桶町商工会)

片岡 昇治(朝明商工会)

大森 庸生(津市商工会)

柴田 俊樹(津市商工会)

中村 武(津市商工会)

今林 孝平(伊賀市商工会)

射和 昇(松阪北部商工会)

鶴口 きぬ代(松阪香肌商工会)

山路 雅敏(明和町商工会)

村木 啓之(玉城町商工会)

中村 康之(伊勢小俣町商工会)

大野 誠(度会町商工会)

中西 尚富(南伊勢町商工会)

山本 藤正(南伊勢町商工会)

柴原 行正(志摩市商工会)

古屋敷 良(紀宝町商工会)

木本タエ子(度会町商工会)

加藤多津美(朝明商工会)

東出 千明(度会町商工会)

伊藤 裕司(三重商工会連合会)

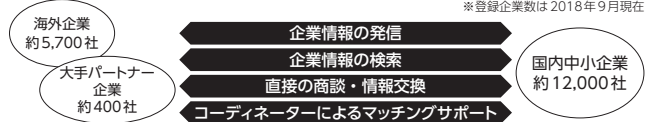
登録利用料無料のBtoBマッチングサイトで販路開拓!

『J-GoodTech(ジェグテック)』登録企業募集中

ジェグテックは、経済産業省所管の独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営しています。日本の中小企業と国内大手企業・海外企業をつなぐビジネスマッチングサイトです。国内外の企業へ情報を発信し、最適なビジネスパートナーを見つけ、製品開発や新規取引に結びつけられるように登録企業を支援します。自社製品や技術情報のプロモーション、ニーズに合わせた法人情報の検索ができるだけでなく、登録企業同士であれば、直接の情報交換やマッチングも可能、中小機構のコーディネーターによるマッチングサポートも実施しています。

【ジェグテック】https://jgoodtech.jp/pub/ja/

※登録企業数は2018年9月現在



企業間取引(B to B)の新たな販路開拓等の手段として、マッチングサイト『J-GoodTech(ジェグテック)』をぜひご活用ください。(※登録には審査があります。)

J-GoodTechまたはジェグテック 検索

(お問い合わせ) 中小機構中部本部 経営支援課 TEL052-220-0516

荷主と運送事業者のためのガイドラインが作成されました!

荷主と運送事業者の協力による

取引環境と長時間労働の改善に向けたガイドライン

「取引環境と長時間労働の改善に向けた取組み」には、発荷主、着荷主の協力が不可欠ですが、問題解決に向けては、何のように進めれば良いのかわからないことも多く、解決のプランをゼロから検討することは大きな負担となっています。

そこで、本ガイドラインは、改善に向けた取組みの進め方のステップを示すとともに、それぞれの課題に応じた対応例を紹介するという2段階に分けた記述となっており、取組みのプロセスをわかりやすく解説しています。(是非ご活用お願いします。)

全体版は以下の国土交通省ホームページをご覧ください。http://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk4_000022.html

(ガイドライン、事例集は当該ページの下段に掲載されています。)*右記のQRコードをスマートフォン等で読み取り、ご覧いただくことも可能です。



相談窓口

三重運輸支局 輸送(貨物)担当 ☎059-234-8411
三重労働局 労働基準部監督課 ☎059-226-2106
三重県トラック協会 ☎059-227-6767

編集後記

2019年も早1ヶ月が過ぎました。今年で平成が終わり、5月からは元号が変わり、新たな時代の幕開けとなります。また、10月には消費税率の引上げや軽減税率制度の導入も予定されており、何かと慌ただしい年になりそうです。さて、2019年初めての年になりそうです。お届けします。今も昨年と同様に三重県商工会青年部連合会にスポットをあてた記事を中心に掲載しています。トップページは、青年部連合会の総会や研修会等の様子を写真で紹介しています。2ページ目には、青年部連合会の谷本会長のあいさつや今後の展望について掲載しています。3・4ページでは、青年部で活躍する2つの事業所を事業所強化委員会から紹介しています。
◆会員さん訪問は、今回は南伊勢町の事業所1社です。昨年の4月にオープンした遊漁業(釣り堀)の特長などを紹介しており、激動が予想される今年を乗り切って頂くために、経営計画の策定や中小企業・小規模事業者向け施策の積極的な活用について述べています。経験のある事業者は更なる高みを目指し、経験のない事業者は、新たな一歩を踏み出し、自社の持続的な発展につなげて頂きたいと思っております。
◆関係機関からのお知らせは、中小企業基盤整備機構の経営者の退職金制度となる「小規模企業共済」と国内の大手企業や海外企業と中小企業・小規模事業者を繋ぐマッチングサイトの「ジェグテック」について掲載していますので、関心を持たれた事業者は担当部署にお問い合わせ頂き、ご活用ください。
◆最後に、今年「亥年」であります。「亥」は十二支の最後で、植物の葉っぱや花が散って種に生命を引き継いだ状態が、「亥」といわれています。「亥」の季節は冬とされており、春の芽吹きまで、じっと固い種の中でエネルギーを内にこめている。まさにそうしたイメージが「亥」の持つ意味だそうなんです。よって、「亥年」は、翌年から始まる次の種の成長に備えて、個人は知識を増やし精神を育てる、会社は人材育成や設備投資、財務基盤を固めるという言われていますので、会員事業所の皆さんも、内部の充実を心がけ、良い年にしたいと思っております。(中小企業診断士 橋本大輔)

やっとなんと気づいた。住んでいるところがうだけで、わたしたちはなにも変わらない。なにひとつ変わらない。境界線をひいてしまったのは、真実を知ろうとしなかった自分自身だ。

三重県人権メッセージから